

## 仙台発

### 三鉄・運転士候補生に免許証

三陸鉄道の運転士候補生の宇都宮聖花さんと沼崎龍聖さんに東北運輸局から運転免許証が交付されました。宇都宮さんは宮古市出身の22歳で埼玉県の



鉄道会社に3年間勤めたあと去年4月、運転士になることを夢見て三陸鉄道に入社しました。三陸鉄道の女性運転士は2人

目で11年ぶりです。沼崎さんは山田町出身の20歳で沿岸地域の復興を支えたいと一昨年4月に入社しました。2人はしばらく運転の研修を続け10月ごろに一人前の運転士としてデビューする予定です。(6/7 ニュースエコー)

## 陸前高田発

### 市庁舎 高田小跡地で再建

陸前高田市は6月定例会市議会で市役所の再建場所を高田小学校の跡地とする条例改正案を再提案し可決しました。3月議会では跡地が浸水地域のため

再建に疑問の声が上がりましたが否決されていました。新たな提案では土地をかさ上げした海拔17メートルの場所に



7階建ての庁舎を建設する計画となっています。可決を受けて陸前高田市は今後、2020年度の庁舎完成を目指すことになります。(6/9 ニュースエコー)

## 陸前高田発

### 高田松原で再生植樹会

松林「高田松原」を再生しようと陸前高田市で人子女子の谷花音さんも参加して植樹会が行われました。



7万本の松があった高田松原は震災の津波により後に奇跡の一本松と呼ばれるようになった1本を残して

壊滅しました。今後、8ヘクタールに4万本のクロマツを植える計画です。(6/11 ニュース)

## 大船渡発

### 衆院復興特別委員会 視察

4月に就任した岩手2区選出の自民党の鈴木俊一委員長をはじめ衆議院の復興特別委員会のメンバーが商業エリアの再建が進むBRT大船渡駅の周辺を視察しました。

大船渡市の戸田公明市長から復興事業について説明を受けた後、4月に開業した商業施設「キャッセン大船渡」などを訪れ商業地の再生が進んでいることを確認しました。(6/12 ニュースエコー)



## 大船渡発

### カツオ 初水揚げ

大船渡市魚市場に今シーズン初めてのカツオが水揚げされました。水揚げしたのは北海道の第33日東丸と静岡の第38浜平丸の2隻の巻き網漁船で



す。宮城県と福島県の県境の沖合で獲れた体長40センチから50センチほどのカツオが威勢の良い掛け声とともに早速

陸にあげられ仕分けされました。去年に比べて1週間ほど遅い水揚げですが、巻き網漁船によるカツオの水揚げは9月いっぱい続く見込みです。(6/13 ニュースエコー)

## 宮古発

### さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

みやこハーバーラジオの箱石文彦さんが、宮古市民を対象にした「施設見学ツアー」について伝えてくれました。ふるさとをもっと知ってもらおうと開催されるもので、宮古・田老地区の施設を巡る「しおさいコース」と新里・川井地区の施設を巡る「やまびこコース」の2コースがあります。このうち「やまびこコース」は7月1日土曜日に宮古市立図書館をスタートし、新里生涯学習センター玄翁館や薬師塗漆工芸館、西塔幸子記念館などを巡ります。箱石さんは「意外に知らない地元を再発見し、郷土愛が深まれば」と話していました。(6/14)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中  
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>  
IBC復興支援室事務局 019-623-3122